

ウクライナ発表「戦争犯罪」捜査へ

ロシア軍によるウクライナ侵攻をめぐり、ロシア軍かの解放された首都キーウ（キエフ）近郊で、民間人とみなされる410人の遺体がウクライナ検察当局によつて確認された。ロシア側は関与を否定しているが、ウクライナのゼレンスキーワ大統領は戦争犯罪として捜査するため特別な司法機構を立ち上げると表明した。国際社会がロシアに追加の経済制裁を科す可能性も浮上している。▼2面=国際人権団体が報告、7面ニベシトモ命の危機、10面=社説、22面=祈りの時

ゼレンスキーワ(3月3日)

夜、SNSに投稿した「シテー
オ演説で「ブチャなどキ
ウ近郊で何百人の人々が
殺された。拷問され、民間人
が処刑された。路上には遺
体が並び、その遺体には地
雷さえ仕掛けられた」と憤
つた。民間人の殺害が意図的だ
だと強調し、ウクライナ各地でのロシア軍の犯
罪を捜査するため、特別な司法機構を創設する決定を

承認したと説明した。ゼレ
ンスキーワは3月3日放送さ
れた米CBSの「60分」(集
団報)だ」などと述べた。

た。ウクライナ外務省によると、クレバ外相は同日、国際刑事裁判所（ICC）に

対し、キーウ近郊の町アチヤなどをできるだけ早く訪ねるための特別な司法機構を立ち上げると表明し、ロシアの戦争犯罪や人道に対する罪の証拠を集め

国連のパリュレ人権高等弁務官は4日、戦争犯罪や

た。ウクライナ外務省によるより英語で求めた。国際社会からは詳細な調査を求める声が上がり、ロシアへの追加制裁の可能性も浮上している。ヨーロッパ外相は同日、国際刑事裁判所（ICC）に

出た。ウクライナを支え続けるとともに、ロシアに追加制裁を科すための作業を続けるとも表明した。フランスのマクロン大統領も見れば、新たな制裁を取らざるを得ない」と述べた。林芳正外相は4日、「無辜の民間人の殺害は重大な国際人道法違反であり、断じて許さず、厳しく非難する」との談話を発表した。



3日、ウクライナの首都キーウ近郊のブチャで、破壊されたロシア軍の装甲車両の間を歩く女性=A.P.

4日、「ロシア軍による残虐行為を可能な限りの言葉で非難する」とする声明を出した。ウクライナを支持する一方で、ロシアに追加制裁を科すための作業を続けるとも表明した。フランスのマクロン大統領も見れば、新たな制裁を取らざるを得ない」と述べた。林芳正外相は4日、「無

辜の民間人の殺害は重大な国際人道法違反であり、断じて許さず、厳しく非難する」との談話を発表した。

この問題をめぐり、ロシア外務省のザハロワ報道官は3日夜、「（ウクライナの）政権の犯罪とは、和平交渉の決裂と暴力の拡大である」とCNNに投稿。ウクライナ側が停戦協議の決裂を狙つて引き起こしたものだと主張した。

（毎日新聞=ワシントン、遠藤雄司=ウクライナ、藤方聰）

